

増減の届出の記入例及び記入上の注意

(様式第7)

飼養等をする数量の増加、減少等の届出（報告）

☑特定外来生物の飼養等をする数量が増加／減少等しましたので、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（平成16年法律第78号）第5条第4項に基づき付せられた許可条件により、次のとおり届け出（報告し）ます。

☑飼養等をする特定外来生物の個体又は器官について、識別措置を講じましたので、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に
近畿地方環境事務所長
農林水産大臣
又は 近畿農政局長

オオクチバス、コクチバス、ブルーギル、ツヤハダゴマダラカミキリは申請先を追加

アライグマ、ヌートリア等は申請先を追加

届出日（記入日）

令和5年 6月 10日

届出（報告）者の住所：〒530-0042 大阪市北区天満橋...

氏名： ○○市立水族園 園長

かんきょう たろう
環境 太郎

【法人の名称】
名称及び役職を記載
○○株式会社 社長
○○大学 学長、
○○水族館 館長 など

届出は、「2.増加/減少があった期間」の最初の日から30日以内に行います。

電話番号：06-1234-5678

電子メールアドレス：kankyo@.....

任意

法人にあっては、主たる事務所の所在地及び名称、電話番号、メールアドレス、代表者の氏名を記入する

1.許可内容	1)飼養等許可番号	18009999
	2)許可を受けた特定外来生物の種類	カダヤシ
	3)許可を受けた飼養等する数量(単位)	50匹
2.増加/減少があった期間	令和5年 5月 20日 ~ 令和5年 5月 30日 / □増減なし	
3.飼養等をする数量の増加/減少等の内容	別紙（増減・識別台帳）	
4.現在飼養等をしている数量（単位）	34匹	
5.識別措置の内容	別紙（増減・識別台帳）	

別紙 増減・識別台帳の(2)に記入した期間を記入します。

【許可に1年毎に届け出るよう条件が付されている場合】
許可を受けた日から1年間の増減を届け出ます。
例) 5月5日に許可を受けた場合
「令和4年5月5日～令和5年5月4日」と記入し、6月末までに届出を行います。
※条件の有無、届出の期間は、許可証の裏面を確認ください。
※取扱いがない場合、増減がない場合も「増減なし」にチェックし、提出してください（増減台帳は提出不要）。

担当者連絡先 (届出(報告)者以外に本届出(報告)に係る担当者がある場合に記入)	氏名	申請者ご本人以外の方が本申請に係る内容の確認等、実務を担当される場合は記入ください。		
	住所			
	電話番号	日中に連絡がつく番号	電子メールアドレス	

本届出は、事由の発生後、30日以内に提出することになっています。

書き方、届出についてわからないことがありましたら、提出前にお問い合わせください。
☎ 06-6881-6505 ✉ KINKI_GAIRAI@env.go.jp

増減・識別台帳の記入例及び記入上の注意

増加減少の記入例

A : 増加/減少前の数量を記入

B : 増加又は減少した数量をそれぞれの欄に記入

マイクロチップ/識別票・タグ・脚環/入れ墨の識別番号を記入、また、捕獲の際は捕獲地を記入

(増減・識別台帳) ※許可対象がガー科(愛玩又は観賞の目的に限る)である場合は最終頁の様式を使用すること

(1)届出(報告)の内容	(2)増加/減少等があった年月日	(3)増加/減少等の理由	(4)増加/減少する前の数量		(5)増加/減少等した数量		(6)譲受けた/譲り渡した場合の相手の情報			(7)増加/減少等した個体の識別措置の種類	(8)増加/減少等した個体の識別情報	
			増加	減少	増加	減少	氏名/法人の場合名称	住所/法人の場合主たる事務所の所在地	許可番号			
増加	R5.5.20	捕獲	A 30	B 10						標識の掲出	捕獲地: ○○川××流域	
減少	R5.5.22	死亡	C 40			26				標識の掲出		
増加	R5.5.30	譲受け・購入	14	20			○○法人 ▲▲▲▲	大阪市……	18033333	標識の掲出		
該当する理由を記入する 増加の場合 輸入/譲受け・購入/繁殖/捕獲/その他(具体的に記入) 減少の場合 譲渡し・販売/死亡/その他(具体的に記入)			C: AにBを足す又は引いた数量を記入					・購入や譲受けで増加した場合 ・販売や譲渡して減少した場合 許可を受けている相手の情報を記入する			該当する理由を記入する マイクロチップ/識別票・タグ・脚環/入れ墨/標識の掲出/その他(具体的に記入) ※必要な書類(証明書、写真等)を添付する	
(9)増加/減少等した数量の合計 (期間中の増加数量、減少数量の合計をそれぞれ記入)					30	26						

増加減少の記入例：ガー科(愛玩又は鑑賞の目的)

(増減・識別台帳: 許可対象がガー科(愛玩又は観賞の目的に限る)である場合)

(0)特定外来生物の種類(※)	(1)届出(報告)の内容	(2)増加/減少等があった年月日	(3)増加/減少等の理由	(4)増加/減少する前の数量		(5)増加/減少等した数量		(6)譲受けた/譲り渡した場合の相手の情報			(7)増加/減少等した個体の識別措置の種類	(8)増加/減少等した個体の識別情報
				増加	減少	増加	減少	氏名/法人の場合名称	住所/法人の場合主たる事務所の所在地	許可番号		
スポッテッドガー	減少	R5.5.20	死亡	10	5						標識の掲出	
アリゲーターガー	減少	R5.5.20	死亡	3	1						標識の掲出	
スポッテッドガー	減少	R5.5.22	死亡	5	2						標識の掲出	
キューバンガー	減少	R5.5.22	死亡	4	2						標識の掲出	
				(9)増加/減少等した数量の合計 (期間中の増加数量、減少数量の合計をそれぞれ記入) ※複数の種を飼養等している場合は種ごとに以下に記入		種類毎に合計						
スポッテッドガー					(9)増加/減少等した数量の合計		7					
アリゲーターガー					(9)増加/減少等した数量の合計		1					
キューバンガー					(9)増加/減少等した数量の合計		2					
				(9)増加/減少等した数量の合計								
				(9)増加/減少等した数量の合計								

※1つの許可番号に対して複数の種を飼養等している場合は、「(0)特定外来生物の種類」の欄に報告対象となるガー科の種(例: スポッテッドガー)を記入し、種ごとに数量を記入する。許可対象の特定外来生物が1種類である場合は、当該欄は記入不要。

(増減・識別台帳) ※許可対象がガー科(愛玩又は観賞の目的に限る)である場合は最終頁の様式を使用すること

(1)届出(報告)の内容	(2)増加/減少等があった年月日	(3)増加/減少等の理由	(4)増加/減少する前の数量		(5)増加/減少等した数量		(6)譲受けた/譲り渡した場合の相手の情報			(7)増加/減少等した個体の識別措置の種類	(8)増加/減少等した個体の識別情報
			増加	減少	増加	減少	氏名/法人の場合名称	住所/法人の場合主たる事務所の所在地	許可番号		
指定の際に飼養	R5.5.22	指定の際に飼養				5				標識の掲出	
指定の際に飼養			現に飼養している数を記入								
許可を受けた日を記入する											
その他	R5.5.22	識別措置の登録	2							マイクロチップ	12345678900, 98765432123
識別措置を実施した日を記入する											

※ 幼齢個体など生後30日以内にマイクロチップを挿入できない場合等、増減届の提出後に識別措置の報告を行う場合などが該当